平成19年度 三重大学教育満足度調査 結果報告

高等教育創造開発センター (Higher Education Development Center) 教育評価部門



I 部 学部生対象



調查目的

• 三重大学の中期目標を達成するための措置として、平成19年度終了時の学生の満足度の実態を把握し、今後の三重大学の教育改善に資するための基礎資料を得ることを目的とする。



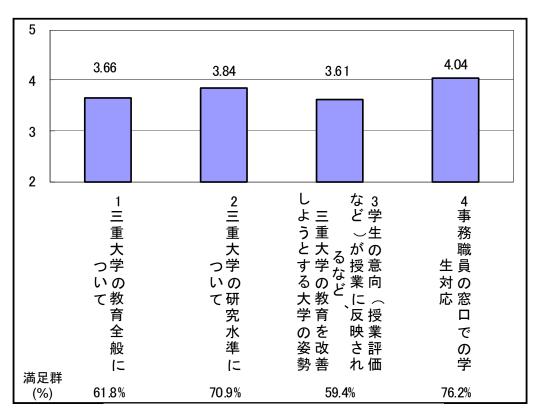
調査概要

- (1)調査対象
 - 三重大学に在籍する休学者を除く全ての学部生
- (2)調査時期 平成19年12月
- (3)調査方法 学生への配布・回収は、学部ごとに構築されたシス テムに基づいて行われた。
- (4)有効回答者数(率) 2,740名(44.1%)



結果一大学全般の満足度

- 三重大学の教育のうち大学全般について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:や や不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



「2. 三重大学の研究水準について」と「4. 事務職員の窓口での学生対応」の平均値が高く、7割以上の学生が満足群であることから、多くの学生がこれらに対して満足している。

図1 大学全般の満足度

結果一学外との連携の満足度

- 三重大学の教育のうち学外との連携について、1点:非常に不満 2点:不満 3 点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5:満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

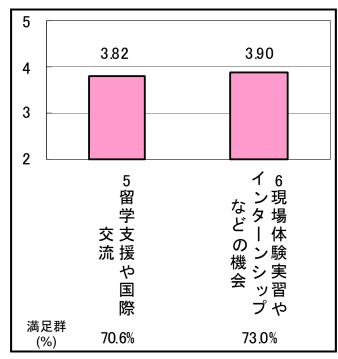
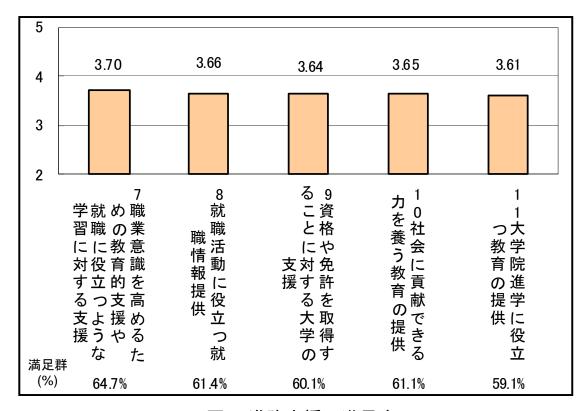


図2 学外との連携の満足度

「5. 留学支援や国際交流」と「6. 現場体験実習やインターンシップなどの機会」の両項目とも平均値が高く、7割以上の学生が満足群であることから、学外との連携に関して多くの学生が満足している。

結果一進路支援の満足度

- 三重大学の教育のうち進路支援について、1点: 非常に不満 2点: 不満 3点: や や不満 4点: やや満足 5点: 満足 6点: 非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5:満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



すべての項目で約6割の学生が満足群であることから、 進路支援に関して多くの学生が満足している。

図3 進路支援の満足度

結果一学習環境と施設・設備の満足度①

- 三重大学の教育のうち学習環境と施設・設備について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5:満足、6:非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

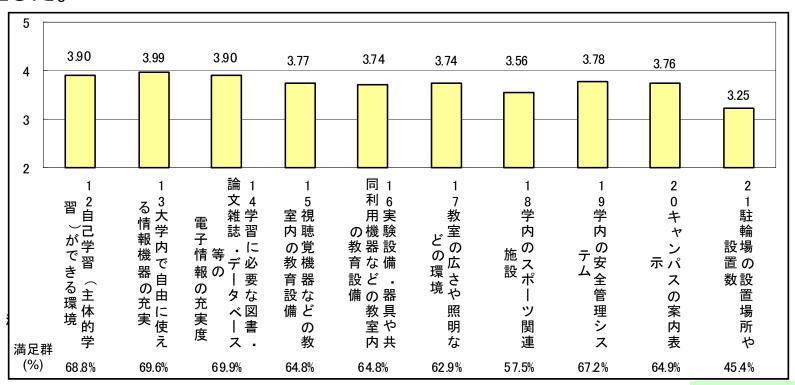


図4 学習環境と施設・設備の満足度

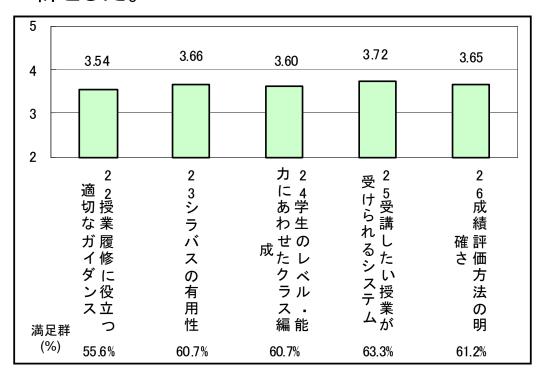
結果一学習環境と施設・設備の満足度②

ほとんどの項目で約6割、あるいはそれ以上の学生が満 足群であることから、学習環境や施設・設備に関して、多 くの学生が満足している。なかでも「13. 大学内で自由に 使える情報機器の充実」と、「14. 学習に必要な図書・論 文雑誌・データベース等の電子情報の充実度 1の平均値 が高く、約7割の学生が満足群であることから、学内の情 報設備に関して多くの学生が満足しているといえる。一 方、「21. 駐輪場の設置場所や設置数」の項目に関して は、全体の半数以下の学生が満足群、つまり半数以上 の学生が不満足群ということであり、満足に思っている学 生よりも満足に思っていない学生のほうが多いということ になる。



結果一評価・カリキュラムの満足度

- 三重大学の教育のうち評価・カリキュラムについて、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を 求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

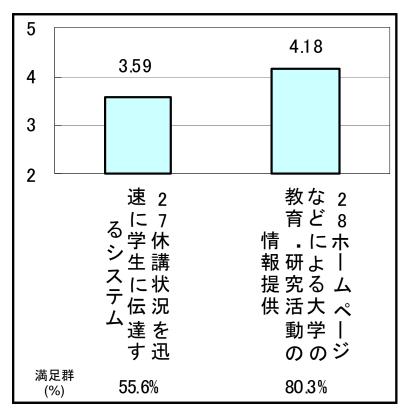


「23. シラバスの有用性」や「24. 学生のレベル・能力にあわせたクラス編成」、「25. 受講したい授業が受けられるシステム」「26. 成績評価方法の明瞭さ」の平均値がやや高く、6割の学生が満足群であることから、これらに対して多くの学生が満足している。

図5 評価・カリキュラムの満足度

結果一情報提供の満足度

- 三重大学の教育のうち情報提供について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:や や不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

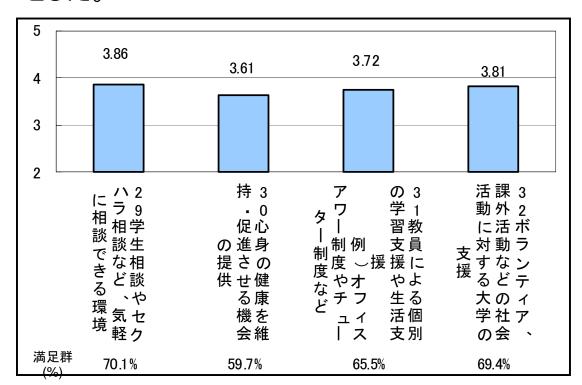


「28. ホームページなどによる大学の教育・研究活動の情報提供」の平均値が非常に高く、8割の学生が満足群であることから、この項目に対して多くの学生が満足している。

図6 情報提供の満足度

結果一学生サポートの満足度

- 三重大学の教育のうち学生サポートについて、1点:非常に不満 2点:不満 3 点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足群とした。

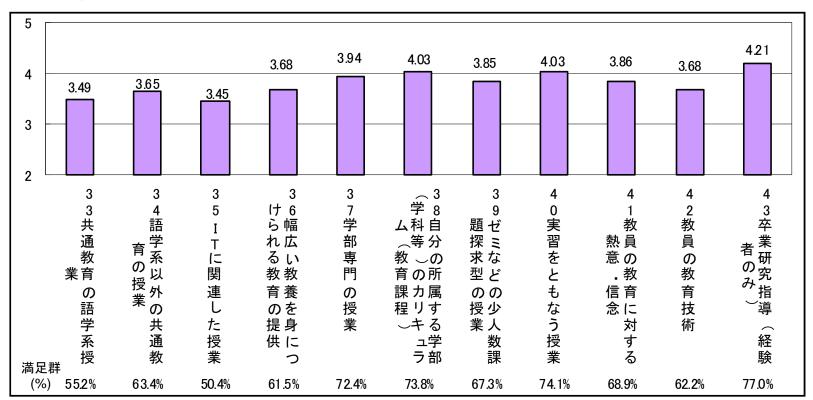


全ての項目で約6割の学生が満足群であるため、学生サポートに関して、多くの学生が満足している。

図7 学生サポートの満足度

結果一授業の満足度①

- 三重大学の教育のうち授業について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



結果一授業の満足度(つづき)

多くの項目で高い満足度が得られた。「37. 学部専門の授業」や「38. 自分の所属する学部(学科等)のカリキュラム(教育課程)」、「40. 実習をともなう授業」、「43. 卒業研究指導」の平均値が高く、7割以上の学生が満足群であることから、授業に関する様々な側面に対して多くの学生が満足している。そのなかで、「35. ITに関連した授業」の満足度はやや低く、約半数の学生が満足に思っていなかった。



Ⅱ部 大学院生対象



調查目的

三重大学の中期目標を達成するための措置として、平成19年度終了時の学生の満足度の実態を把握し、今後の三重大学大学院の教育改善に資するための基礎資料を得ることを目的とする。



調査概要

- (1)調査対象
 - 三重大学に在籍する休学者を除く全ての大学院生
- (2)調査時期 平成19年12月
- (3)調査方法

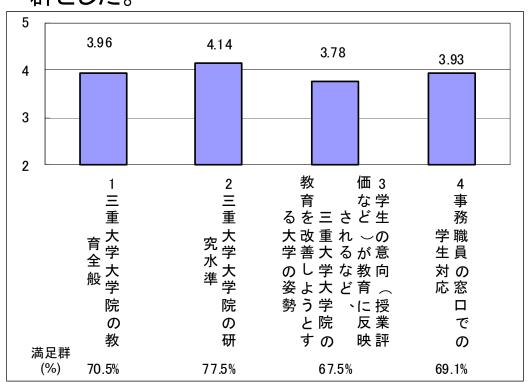
学生への配布・回収は、研究科ごとに構築されたシステムに基づいて行われた。

(4)有効回答者数(率) 500名(42.3%)

三重大学高等教育創造開発センター Higher Education Development Center, Mie University

結果一大学全般の満足度

- 三重大学大学院の教育のうち大学全般について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を 求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

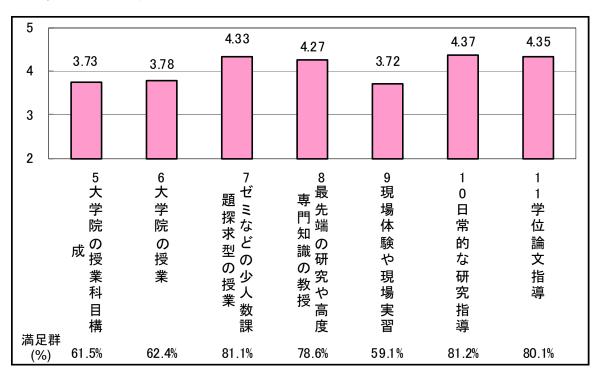


「1. 三重大学大学院の教育全般」、「2. 三重大学大学院の研究水準」の平均値が高く、7割以上の学生が満足群であることから、この項目に対して多くの学生が満足している。

図9 大学全般の満足度(修士・博士前期)

結果一大学院の教育の満足度

- 三重大学大学院の教育のうち大学院の教育について、1点:非常に不満 2点: 不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

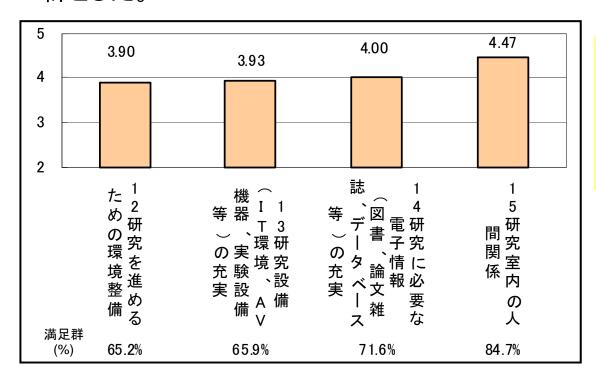


どの項目も平均値が高いが、 特に「7. ゼミなどの少人数 課題探求型の授業」や「10. 日常的な研究指導」、「11. 学位論文指導」などの満足 度が高く、8割以上の学生が 満足群であることから、これ らに対して非常に多くの学生 が満足している。

図10 大学院の教育の満足度(修士・博士前期)

結果一研究環境の満足度

- 三重大学大学院の教育のうち研究環境について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を 求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



どの項目も平均値が高く、特に「15. 研究室内の人間関係」は、 8割以上の学生が満足群であり、この項目に対して非常に多くの学生が満足している。

図11 研究環境の満足度(修士・博士前期)

- 三重大学大学院の教育のうち学生サポートについて、1点:非常に不満 2点: 不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5:満足、6非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

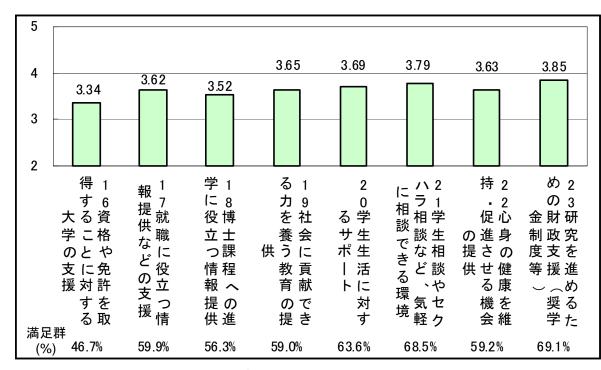


図12 学生サポートの満足度(修士・博士前期)

他のカテゴリと比較すると、 やや満足度は低い。しかし、 ほとんどの項目において、5 ~6割の学生が満足群であ ることから、半数以上の学生 が満足しているということで ある。一方、「16. 資格や免 許を取得することに対する大 学の支援」は、満足群の学 生が半数以下であることから、 満足に思っている学生よりも 満足に思っていない学生の 方が多い。

結果一大学全般の満足度

- 三重大学大学院の教育のうち大学全般について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を 求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

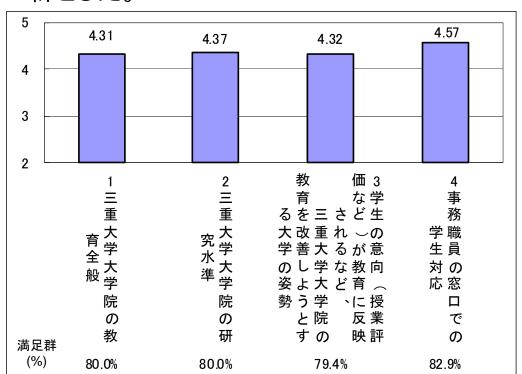
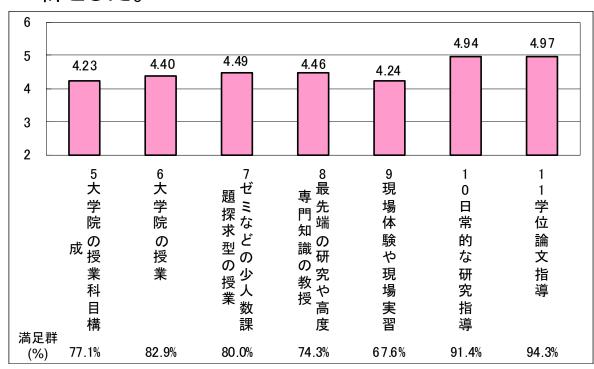


図13 大学全般の満足度(博士・博士後期)

どの項目も平均値は高く、約8割の学生が満足群であることから、大学全般に関して、非常に多くの学生が満足している。

- 三重大学大学院の教育のうち大学院の教育について、1点:非常に不満 2点: 不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。

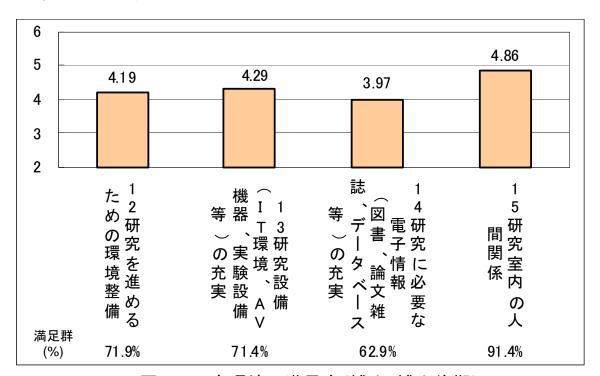


どの項目も平均値が高いが、 特に「「10. 日常的な研究指導」、「11. 学位論文指導」は 平均値が約5点(満足)と非常に高く、9割以上の学生が 満足群であることから、これらに対して大多数の学生が 満足している。

図14 大学院の教育の満足度(博士・博士後期)

結果一研究環境の満足度

- 三重大学大学院の教育のうち研究環境について、1点:非常に不満 2点:不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を 求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



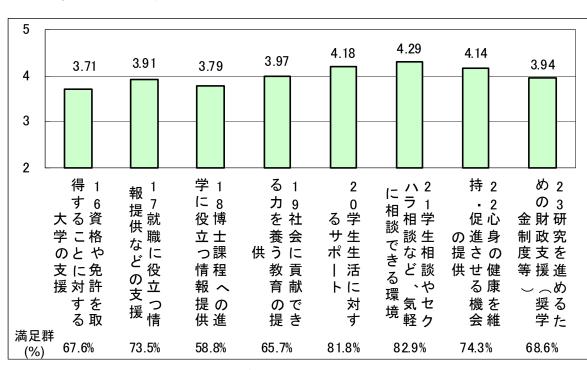
ほとんどの項目で7割以上 の学生が満足群であり、特に「15. 研究室内の人間関 係」は、9割以上の学生が満 足群であることから、この項 目に対して非常に多くの学 生が満足している。

図15 研究環境の満足度(博士・博士後期)

結果一学生サポートの満足度

博士課程•博士後期課程

- 三重大学大学院の教育のうち学生サポートについて、1点:非常に不満 2点: 不満 3点:やや不満 4点:やや満足 5点:満足 6点:非常に満足の6段階で回答を求めた。
- 平均値が高いほど、満足度が高いことを表す。
- 4: やや満足、5: 満足、6: 非常に満足と回答した学生の割合を足したものを満足 群とした。



他のカテゴリと比較すると、や や満足度は低い。しかし、全て の項目において、5~6割以上 の学生が満足群であることか ら、半数以上の学生が満足し ているということである。特に、 「20. 学生生活に対するサポラ 相談など、気軽に相談やセクハラ 相談など、気軽に相談できる環 境」は、8割の学生が満足して あり、これらに対して多くの学 生が満足している。

図16 学生サポートの満足度(博士・博士後期)

一資料一



資料1一学部生の満足度一覧①

全学生の満足度平均値と満足群の割合

エナエの神足及下の他と神足神の前日											
カテゴリ	項目	平均値	標準	非常に不満		やや不満	やや満足		非常に満足	満足群	
		<u> </u>	偏差	1 (%)	2 (%)	3 (%)	4 (%)	5 (%)	6 (%)	4+5+6(%)	
	1三重大学の教育全般について	3.66	0.92	2.4	6.9	28.8	46.4	14.8	0.6	61.8	
大	2三重大学の研究水準について	3.84	0.90	2.1	4.5	22.5	50.2	19.6	1.1	70.9	
大 学 全 般	3学生の意向(授業評価など)が授業に反映されるなど、 三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢	3.61	1.00	3.6	8.4	28.6	43.5	14.2	1.7	59.4	
	4事務職員の窓口での学生対応	4.04	1.07	3.2	4.7	15.8	42.1	28.7	5.4	76.2	
連と学	5留学支援や国際交流	3.82	0.87	1.4	5.3	22.6	52.8	16.1	1.7	70.6	
携の外	6現場体験実習やインターンシップなどの機会	3.90	0.91	1.5	5.4	20.1	50.5	20.1	2.4	73.0	
進	7職業意識を高めるための教育的支援や就職に 役立つような学習に対する支援	3.70	0.95	2.5	7.9	24.9	48.1	15.3	1.4	64.7	
	8就職活動に役立つ就職情報提供	3.66	0.97	2.6	8.4	27.6	44.7	15.4	1.3	61.4	
路 支 援	9資格や免許を取得することに対する大学の支援	3.64	1.04	3.4	9.7	26.8	41.7	16.5	2.0	60.1	
援	10社会に貢献できる力を養う教育の提供	3.65	0.92	2.2	7.3	29.4	46.2	13.8	1.1	61.1	
	11大学院進学に役立つ教育の提供	3.61	0.95	2.7	8.0	30.2	44.4	13.4	1.2	59.1	
	12自己学習(主体的学習)ができる環境	3.90	1.08	2.5	7.9	20.7	38.2	26.6	4.0	68.8	
学	13大学内で自由に使える情報機器の充実	3.99	1.14	2.5	7.6	20.3	34.0	28.9	6.7	69.6	
習環境	14学習に必要な図書・論文雑誌・データベース等の 電子情報の充実度	3.90	1.07	2.7	7.5	19.8	41.4	24.1	4.5	69.9	
境	15視聴覚機器などの教室内の教育設備	3.77	0.98	2.1	7.2	25.8	43.9	18.5	2.4	64.8	
と 施	16実験設備・器具や共同利用機器などの教室内の教育設備	3.74	1.01	3.2	7.2	24.8	44.5	18.0	2.2	64.8	
設	17教室の広さや照明などの環境	3.74	1.08	3.3	8.8	25.0	39.3	20.4	3.2	62.9	
	18学内のスポーツ関連施設	3.56	1.13	5.8	11.0	25.6	39.5	15.3	2.7	57.5	
設備	19学内の安全管理システム	3.78	0.95	2.1	6.5	24.2	48.3	16.5	2.4	67.2	
1佣	20キャンパスの案内表示	3.76	0.99	2.3	7.7	25.1	44.5	18.0	2.4	64.9	
	21駐輪場の設置場所や設置数	3.25	1.26	10.9	17.1	26.6	30.0	12.9	2.5	45.4	
					-		7			<u> </u>	

※ %は、各項目に回答した学生数を分母としたときの割合である。

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。



Higher Education Development Center, Mie University

資料1一学部生の満足度一覧

全学生の満足度平均値と満足群の割合

カテゴリ	項目	平均値	標準	非常に不満	不満	やや不満	やや満足	満足	非常に満足	満足群
			偏差	1 (%)	2 (%)	3 (%)	4 (%)	5 (%)	6 (%)	4+5+6(%)
	22授業履修に役立つ適切なガイダンス	3.54	1.03	4.1	10.1	30.2	40.8	13.3	1.5	55.6
	23シラバスの有用性	3.66	1.06	3.4	9.7	26.1	40.9	17.2	2.6	60.7
≟ •	24学生のレベル・能力にあわせたクラス編成	3.60	0.98	4.0	7.8	27.5	46.7	12.7	1.4	60.7
 ムリ	25受講したい授業が受けられるシステム	3.72	1.16	5.1	9.3	22.3	39.4	19.6	4.3	63.3
''	26成績評価方法の明確さ	3.65	1.07	4.3	8.9	25.6	41.9	17.2	2.2	61.2
	27休講状況を迅速に学生に伝達するシステム	3.59	1.18	5.1	12.5	26.9	34.0	17.5	4.0	55.6
供 報	28ホームページなどによる大学の教育・研究活動の情報提供	4.18	1.01	2.1	4.7	12.8	38.0	38.2	4.2	80.3
学	29学生相談やセクハラ相談など、気軽に相談できる環境	3.86	0.97	1.9	6.1	21.9	46.3	21.1	2.7	70.1
生	30心身の健康を維持・促進させる機会の提供	3.61	0.98	2.9	9.3	28.2	45.7	11.9	2.0	59.7
学 生 サポー	31教員による個別の学習支援や生活支援 例)オフィスアワー制度やチューター制度など	3.72	0.93	2.5	6.1	25.9	49.5	14.0	2.0	65.5
<u> </u>	32ボランティア、課外活動などの社会活動に対する大学の支援	3.81	0.95	2.6	5.1	22.9	50.0	17.0	2.4	69.4
	33共通教育の語学系授業	3.49	1.07	5.8	10.4	28.6	41.2	12.4	1.6	55.2
	34語学系以外の共通教育の授業	3.65	0.97	3.3	8.2	25.1	48.4	13.6	1.4	63.4
	35ITに関連した授業	3.45	0.97	3.6	10.5	35.5	39.9	8.9	1.7	50.4
	36幅広い教養を身につけられる教育の提供	3.68	0.98	3.0	7.1	28.5	44.5	14.7	2.3	61.5
+巫	37学部専門の授業	3.94	1.01	2.2	5.7	19.7	44.8	23.5	4.1	72.4
授 業	38自分の所属する学部(学科等)のカリキュラム(教育課程)	4.03	1.11	3.4	5.8	17.1	37.2	31.6	5.0	73.8
_	39ゼミなどの少人数課題探求型の授業	3.85	0.99	2.1	5.1	25.5	45.2	17.5	4.5	67.3
	40実習をともなう授業	4.03	1.03	1.8	4.6	19.4	44.0	23.2	6.9	74.1
	41教員の教育に対する熱意・信念	3.86	1.05	3.0	6.1	21.9	44.6	19.7	4.6	68.9
	42教員の教育技術	3.68	1.09	4.4	8.9	24.5	42.4	16.3	3.5	62.2
	43卒業研究指導(経験者のみ)	4.21	1.13	2.5	3.4	17.1	37.9	25.7	13.4	77.0

※ %は、各項目に回答した学生数を分母としたときの割合である。

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。



Higher Education Development Center, Mie University

資料2一大学院生の満足度一覧①

修士課程•博士前期課程

全大学院生の満足度平均値と満足群の割合(修士課程・博士前期課程)

	土バリルエッドルた人工・	41001111	C F .	10 (12 - 1911)	± 14 — 1777.)				
カテゴリ	項目	平均値		非常に不満	不満	やや不満	やや満足	満足	非常に満足	満足群
J V / — /	ХН	「での旧	偏差	1 (%)	2 (%)	3 (%)	4 (%)	5 (%)	6 (%)	4+5+6(%)
	1三重大学大学院の教育全般	3.96	0.98	0.7	7.4	21.4	39.3	28.6	2.6	70.5
大	2三重大学大学院の研究水準	4.14	0.99	1.3	4.8	16.4	38.0	35.2	4.4	77.5
学全般	3学生の意向(授業評価など)が教育に反映されるなど、 三重大学大学院の教育を改善しようとする大学の姿勢	3.78	1.09	3.1	11.0	18.3	43.3	21.2	3.1	67.5
,	4事務職員の窓口での学生対応	3.93	1.38	7.9	9.4	13.6	28.5	31.8	8.8	69.1
	5大学院の授業科目構成	3.73	1.12	3.5	10.3	24.7	35.7	22.5	3.3	61.5
大	6大学院の授業	3.78	1.15	3.7	9.6	24.2	34.3	24.2	3.9	62.4
学院	7ゼミなどの少人数課題探求型の授業	4.33	1.04	1.1	4.2	13.7	33.5	37.2	10.4	81.1
元の	8最先端の研究や高度専門知識の教授	4.27	1.10	2.0	4.4	15.1	32.1	36.0	10.5	78.6
教	9現場体験や現場実習	3.72	1.22	5.1	10.4	25.4	31.2	22.3	5.5	59.1
育	10日常的な研究指導	4.37	1.18	2.6	5.5	10.7	30.3	35.4	15.5	81.2
	11学位論文指導	4.35	1.17	2.2	5.9	11.8	29.3	36.3	14.4	80.1
研	12研究を進めるための環境整備	3.90	1.35	6.8	9.1	18.9	26.8	29.3	9.1	65.2
究	13研究設備(IT環境、AV機器、実験設備等)の充実	3.93	1.33	6.0	8.6	19.5	28.2	27.3	10.4	65.9
環境	14研究に必要な電子情報(図書、論文雑誌、データベース等)の充実	4.00	1.18	3.8	8.2	16.4	33.5	32.6	5.5	71.6
境	15研究室内の人間関係	4.47	1.21	4.0	3.1	8.2	30.2	35.8	18.7	84.7
	16資格や免許を取得することに対する大学の支援	3.34	1.12	6.1	15.3	31.8	33.6	11.1	2.0	46.7
学	17就職に役立つ情報提供などの支援	3.62	1.15	5.6	10.1	24.3	39.0	18.0	2.9	59.9
生	18博士課程への進学に役立つ情報提供	3.52	1.09	5.7	10.6	27.4	39.8	15.2	1.4	56.3
サ	19社会に貢献できる力を養う教育の提供	3.65	1.12	4.3	10.3	26.5	37.9	17.5	3.6	59.0
ポ	20学生生活に対するサポート	3.69	1.07	4.0	9.0	23.4	43.8	16.9	2.9	63.6
l L	21学生相談やセクハラ相談など、気軽に相談できる環境	3.79	1.07	4.0	6.7	20.8	47.2	17.0	4.3	68.5
٦	22心身の健康を維持・促進させる機会の提供	3.63	1.15	4.2	12.5	24.1	38.2	17.2	3.8	59.2
	23研究を進めるための財政支援(奨学金制度等)	3.85	1.21	6.0	7.8	17.0	39.6	23.7	5.8	69.1
					× 0/14	友頂日に	1欠1 た学生	粉む八口し	1 たしキの宝し	今でなる



※ %は、各項目に回答した学生数を分母としたときの割合である。

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。

Higher Education Development Center, Mie University

資料2一大学院生の満足度一覧

博士課程•博士後期課程

全大学院生の満足度平均値と満足群の割合(博士課程・博士後期課程)

	上八十的工 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	グロロロ国グ	エルナップロ	1	工 时工 区	71 H/N/1±/				
カテゴリ	項目	平均値	標準	非常に不満	不満	やや不満	やや満足	満足	非常に満足	満足群
	^-	1 7 1	偏差	1 (%)	2 (%)	3 (%)	4 (%)	5 (%)	6 (%)	4+5+6(%)
	1三重大学大学院の教育全般	4.31	0.90	0.0	0.0	20.0	37.1	34.3	8.6	80.0
大	2三重大学大学院の研究水準	4.37	1.06	0.0	5.7	14.3	28.6	40.0	11.4	80.0
学全般	3学生の意向(授業評価など)が教育に反映されるなど、 三重大学大学院の教育を改善しようとする大学の姿勢	4.32	1.09	0.0	5.9	14.7	35.3	29.4	14.7	79.4
,,,,	4事務職員の窓口での学生対応	4.57	1.29	2.9	5.7	8.6	22.9	34.3	25.7	82.9
	5大学院の授業科目構成	4.23	1.29	2.9	8.6	11.4	34.3	25.7	17.1	77.1
大	6大学院の授業	4.40	1.19	2.9	2.9	11.4	37.1	25.7	20.0	82.9
学 院	7ゼミなどの少人数課題探求型の授業	4.49	1.25	2.9	2.9	14.3	25.7	31.4	22.9	80.0
院 の	8最先端の研究や高度専門知識の教授	4.46	1.29	0.0	5.7	20.0	28.6	14.3	31.4	74.3
	9現場体験や現場実習	4.24	1.52	5.9	8.8	17.6	14.7	29.4	23.5	67.6
	10日常的な研究指導	4.94	1.08	2.9	0.0	5.7	14.3	45.7	31.4	91.4
	11学位論文指導	4.97	0.86	0.0	0.0	5.7	20.0	45.7	28.6	94.3
研	12研究を進めるための環境整備	4.19	1.38	3.1	12.5	12.5	21.9	34.4	15.6	71.9
究	13研究設備(IT環境、AV機器、実験設備等)の充実	4.29	1.34	2.9	8.6	17.1	17.1	37.1	17.1	71.4
環境	14研究に必要な電子情報(図書、論文雑誌、データベース等)の充実	3.97	1.25	2.9	8.6	25.7	22.9	31.4	8.6	62.9
境	15研究室内の人間関係	4.86	0.94	0.0	0.0	8.6	25.7	37.1	28.6	91.4
	16資格や免許を取得することに対する大学の支援	3.71	1.19	8.8	5.9	17.6	41.2	26.5	0.0	67.6
学	17就職に役立つ情報提供などの支援	3.91	1.29	5.9	11.8	8.8	38.2	29.4	5.9	73.5
生	18博士課程への進学に役立つ情報提供	3.79	1.37	8.8	2.9	29.4	29.4	17.6	11.8	58.8
サ	19社会に貢献できる力を養う教育の提供	3.97	1.27	2.9	8.6	22.9	34.3	17.1	14.3	65.7
ポ	20学生生活に対するサポート	4.18	0.98	3.0	0.0	15.2	45.5	30.3	6.1	81.8
l L	21学生相談やセクハラ相談など、気軽に相談できる環境	4.29	1.02	2.9	0.0	14.3	40.0	34.3	8.6	82.9
1,	22心身の健康を維持・促進させる機会の提供	4.14	1.03	2.9	0.0	22.9	34.3	34.3	5.7	74.3
	23研究を進めるための財政支援(奨学金制度等)	3.94	1.49	8.6	11.4	11.4	28.6	25.7	14.3	68.6
T	IDDO				※ %は、	各項目に回	回答した学生	数を分母と	したときの割っ	合である。



Higher Education Development Center, Mie University

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。